



ゆめーる・かほく【小学校版】

せせらぎ

鹿北小学校便り
第5号
令和4年8月
文責 鶴田 史子

★今年の夏休みはいかがでしたか？★

1学期が終わるとほぼ同時に、熊本県内、山鹿市内と新型コロナウイルスの感染者数がどんどん増えました。中には、40℃を超える熱に苦しんだ方もおられたと聞きます。お見舞い申し上げます。

我慢を強いられた夏休みだったかもしれません。しかし、そんな中でも、WITHコロナで（コロナと共に）、新しい生活様式の中に、楽しみを見つけて過ごされた方々も多いようです。

野外活動（キャンプ、釣り、川遊び等）、料理、野菜づくり、DIY（日曜大工）、読書、映画鑑賞と趣味の世界を新たに広げたという話を耳にします。小さなお子さんがいらっしゃるご家庭では、お庭のプール（空気で膨らませるタイプ）が大活躍したという話も聞きました。

これからも、感染対策はしっかりと行い、工夫して楽しみながら過ごせるようにしたいですね。

いよいよ2学期が始まります。2学期は、子どもたちが大きく成長する時期です。保護者の皆様、地域の皆様、子どもたちへの明るい声かけを、引き続きどうぞよろしくお願いいたします。

★8月2日～3日集団宿泊教室「菊池少年自然の家」へ行ってきました★



8月2日～3日に、5年生が集団宿泊教室を行いました。今年も菊池少年自然の家で、学校ではできない体験活動を通して、たくさんのことを学ぶことができました。

菊池少年自然の家は、宿泊団体は一つだけで、貸し切りでした。感染防止対策もばっちり。天候にも恵まれ、たくさんの活動を楽しむことができました。

「自分のことは自分です」2日間です。大丈夫かなあと少し不安に思っていた児童も、今回の経験を経て、自信をつけたのではないかと思います。



<ニジマスつかみ・塩焼き>

きれいに食べました。ごちそうさまでした。



ニジマスを素手で捕まえたら、棒でたたいて気絶させてから、内臓を取り出します。こうやって、私たちは生き物の命をいただいているということを学びました。

自分で捕まえて、自分で串に刺したニジマスを、焼いてもらいました。いただいた命を感謝して食べました。



使ったシーツは友だちと協力してきれいにたたんで返却します。部屋の片づけは、すみずみまでしっかりと。食堂の方には、給食室でいつも言うように「ごちそうさまでした。おいしかったです。」とあいさつをしました。最後に、全員で感謝を込めてお礼のあいさつをしました。一人一人の姿にも、感謝の気持ちが表れています。二日間で学んだことを、これからの生活に、しっかりと活かしてくれることと思います。

★夏休み 工事中の校舎の様子です★



夏休みに入り、校舎内の全ての照明を LED に交換する作業が行われました。校舎の南側外壁のメンテナンス工事も行われました。

熱い中、丁寧に作業をしていただき、校舎もさらに明るくなりました。みんなの鹿北小学校です。大切に使用させていただきます。

★スクールライブラリー助成金をいただきました★

8月24日（水）公益財団法人日本教育公務員弘済会熊本支部より、スクールライブラリー助成金を交付していただきました。子どもたちの読書活動がさらに充実していくよう、大切に使用させていただきます。ありがとうございました。



子どもたちは、図書室の本をたくさん借りて読んでいます。学校では、朝の読書の時間、給食の準備中、休み時間などに読んでいるようです。家庭での読書時間も、これから秋に向かって増えるといいですね。ぜひ、「おうち読書」の時間を、ご家族で楽しんでみてください。

日頃から保護者のみなさま、地域のみなさまには、子どもたちを温かく見守っていただき、ありがとうございます。2学期も、子どもたちの安全見守りにご協力をお願いします。地域での子どもたちの様子など、ぜひ鹿北小（32-3334）へご連絡ください。

鹿北小学校 HP に毎日の給食の写真と食に関するコメントや学校生活の出来事、学校行事などを掲載しています。ぜひご覧ください。

